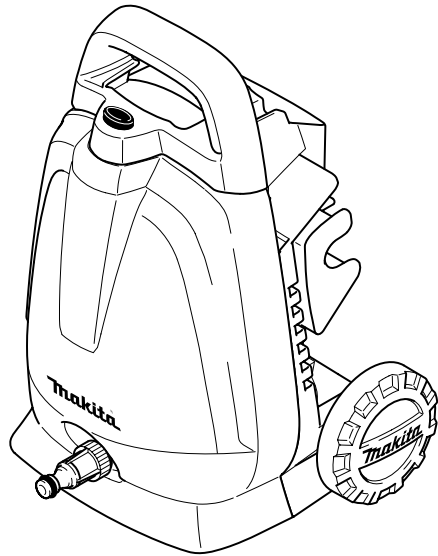


# Makita

## 取扱説明書

### 高圧洗浄機

回 モデル MHW0700



二重絶縁

このマークを表示した製品は二重絶縁構造ですのでアース（接地）する必要はありません。マキタ製品は電気用品安全法に基づく技術上の基準に適合、または準じて（電気用品安全法適用外の製品）製造されております。

このたびは**高圧洗浄機**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



# 目次



・ 主要機能	3
・ 安全上のご注意	4
・ 各部の名称および標準付属品	8
・ 別販売品のご紹介	10
・ ご使用前の準備	12
・ 各部の取り付け	13
・ 各種ノズルの使い方	16
・ バリアブルノズル	16
・ サイクロンジェットノズル	16
・ 洗剤ノズル	17
・ 使い方	19
・ スイッチの操作	19
・ トリガガンの操作	19
・ 運搬	20
・ 始動・運転方法	21
・ 終了	23
・ 収納	23
・ 保守・点検について	24
・ ノズル穴の清掃について	25
・ 吸い込みフィルタのチェックについて	25
・ 長期間保管する場合	25
・ 本機のお手入れ	26
・ ご修理の際は	26
・ 保証書	28

# 主要機能

モデル	MHW0700
主要機能	
電動機	直巻整流子電動機
電源	単相交流 50/60 Hz 共用 電圧 100 V
消費電力	1,250 W
最大水量	4.7 L/min
最大吐出圧	7.0 MPa (71.4 kgf/cm <sup>2</sup> )
最高給水温度	40 °C
本機寸法	長さ 298 mm × 幅 268 mm × 高さ 453 mm
コード	5 m
質量	5.8 kg

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

## 注意文の **警告** ・ **注意** ・ **注** の意味について


ご使用上の注意事項は  **警告** と  **注意** ・ **注** に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

### **警告**

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

### **注意**

： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

### **注**

： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

# 安全上のご注意

JPB160-6

- ・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- ・ 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

## ⚠ 警告

安全作業のために：

ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
  - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. **作業場の周囲状況も考慮してください。**
  - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
  - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. **感電に注意してください。**
  - ・ 高圧洗浄機を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. **子供を近付けないでください。**
  - ・ 作業員以外、高圧洗浄機やコードに触れさせないでください。
  - ・ 作業員以外、作業場へ近付けないでください。
5. **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
  - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
6. **コードを乱暴に扱わないでください。**
  - ・ コードを持って高圧洗浄機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
  - ・ コードを熱、油、角のある所に近付けないでください。
7. **無理な姿勢で作業をしないでください。**
  - ・ 常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにしてください。
8. **高圧洗浄機は、注意深く手入れをしてください。**
  - ・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
  - ・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
  - ・ 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
9. **次の場合は、高圧洗浄機のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。**
  - ・ 使用しない、または修理する場合。
  - ・ その他危険が予想される場合。

## ⚠ 警告

### 10. 不意な始動は避けてください。

- ・ 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

### 11. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- ・ 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、またはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

### 12. 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- ・ 高圧洗浄機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- ・ 疲れている場合は、使用しないでください。

### 13. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・ 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- ・ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書に従ってください。取扱説明書に記載されていない場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。
- ・ スイッチで始動および停止操作のできない高圧洗浄機は、使用しないでください。
- ・ 異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。そのまま、使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

<異常・故障例>

- ・ 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・ 電源コードに深いキズや変形がある。
- ・ 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・ 焦げくさい臭いがする。・ピリピリと電気を感じる。
- ・ スイッチを入れても動かない等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店へ点検、修理をお申し付けください。

### 14. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・ この取扱説明書および当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

### 15. 高圧洗浄機の修理は、専門店にお申し付けください。

- ・ この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。
- ・ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

### 16. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。

- ・ 表示を超える電圧で使用すると、運転速度が異常に高速となり、けがの原因になります。

### 17. 噴射口を人や動物に向けないでください。

- ・ 高圧水が噴射し、けがの原因になります。

## ⚠ 警告

18. 可燃性液体、その他不適當な液体を使用しないでください。
    - ・ 事故または故障の原因になります。
  19. 車のタイヤまわりを洗淨するときには、ノズル先端から最低 30 cm 以上離して洗淨してください。
    - ・ 接近しすぎた場合、タイヤやブレーキを損傷させ、重大事故の原因となる場合があります。
  20. 本機、コード、コンセントなどに水がかからないようにしてください。
    - ・ 感電の恐れがあります。
  21. 高圧ホースの定期点検を行ってください。また、高圧ホースに損傷や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
    - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
  22. 濡れた手で電源プラグ、電源コンセントに触れないでください。
    - ・ 感電の恐れがあります。
  23. トリガガンを握った状態に固定しないでください。
  24. 高圧ホースを抜く前に、本機内圧を全て抜いてください。
    - ・ けがの原因になります。
  25. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
    - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
  26. 誤って落としたり、ぶつけたときは、本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
    - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- この取扱説明書は、大切に保管してください。

### ●騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。

## ⚠ 注意

1. 付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
  - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 作業する際は、トリガガンとジョイント部を両手で確実に保持してください。
  - ・ トリガガンのみを片手で操作しますと反動で先端部がはね上がり、けがの原因になります。
3. 洗浄物のラベル類周辺へは、直接噴射をしないでください。
  - ・ 高圧水流により、ラベル類がはがれる原因になります。
4. 洗浄の対象物に損傷の可能性がある場合、目立たない部分で試してから使用してください。また、対象物とノズルの距離にも注意しながら慎重に作業を行ってください。
  - ・ 高圧水による破損やはがれの恐れがあります。
5. ホースやコードを腐食させるような洗剤は使用しないでください。

## 注

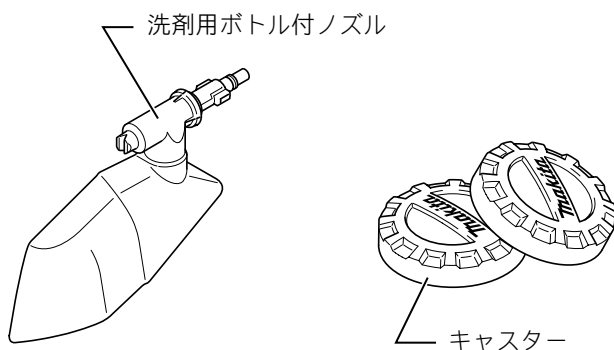
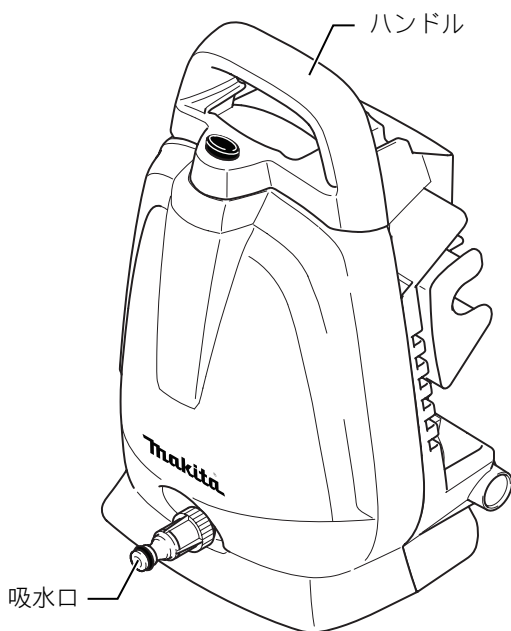
- ・ 電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用していただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できる延長コードの太さ（導体公称断面積）と長さの目安

コードの太さ (導体公称断面積)	銘板記載の定格電流値で使用できる長さの目安		
	～ 5 A	5 ～ 10 A	10 ～ 15 A
2.0 mm <sup>2</sup>	50 m	30 m	20 m

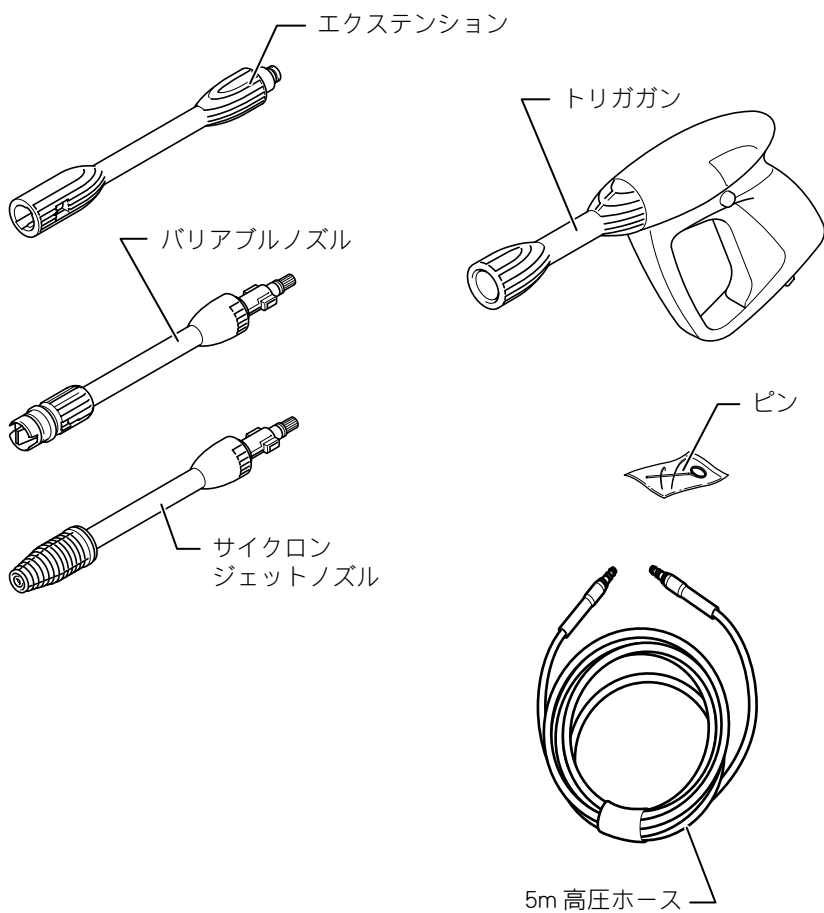
- ・ 延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。

# 各部の名称および標準付属品

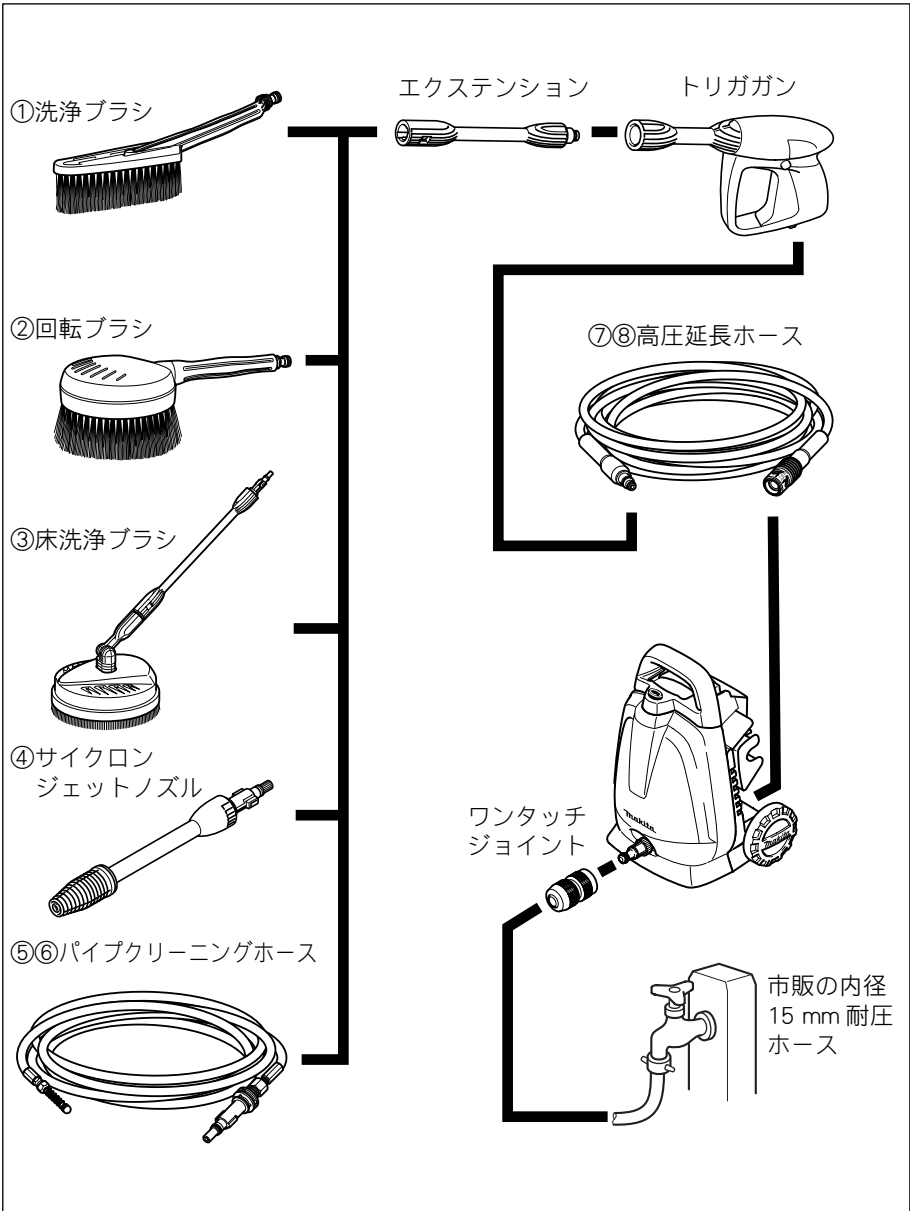




# 各部の名称および標準付属品

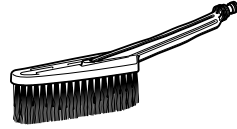


# 別販売品のご紹介



## 別販売品のご紹介

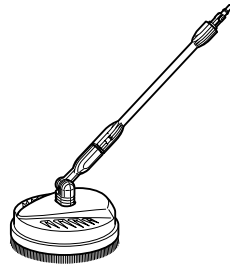
- ① 洗浄ブラシ (品番：A-53154)  
ブラシで汚れを落としながら水で洗い流します。



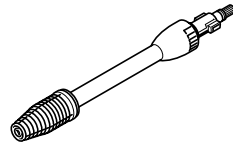
- ② 回転ブラシ (品番：A-53160)  
水圧により、中央のブラシが回転し、窓や広い面積のブラシ洗浄を行います。



- ③ 床洗浄ブラシ (品番：A-53176)  
水を飛び散らせずに床や壁面の洗浄ができます。



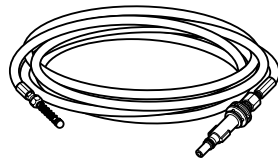
- ④ サイクロンジェットノズル  
(品番：A-53104)  
高圧水が回転しながら噴射され、効率よく洗浄することができます。  
頑固な汚れにご使用ください。



- ⑤ 10m パイプクリーニングホース  
(品番：A-53132)

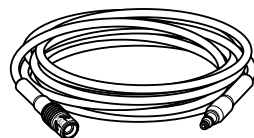
- ⑥ 16m パイプクリーニングホース  
(品番：A-53148)

ホース先端から高圧水を逆噴射し、パイプの中を進みながら洗浄します。



- ⑦ 5.5m 高圧延長ホース (品番：A-53110)

- ⑧ 8m 高圧延長ホース (品番：A-53126)  
より広範囲の作業を可能にします。



## ご使用前の準備

**まわりを整頓してからお使いください。**

- ・ 洗浄作業をすると、汚れた水が飛び散ります。まわりの状況をよく見て、支障がないように整理・整頓してから作業してください。

**本機を設置する**

- ・ 平らな場所で、洗浄作業中に水がかからない場所を選びます。

**水道ホースを用意する。(市販の水道ホースを使用する場合)**

- ・ 水道の蛇口から、本機の設置場所までの距離に応じた長さの市販の水道ホース (耐圧タイプ (メッシュ入り)、内径 14 mm ~ 15 mm、外径 20 mm まで (肉厚 2.3 mm 以上、3.0 mm 未満)) をご用意ください。市販のホースバンドを使用するなど蛇口の形状に合った接続方法で、しっかりと蛇口と水道ホースを接続します。

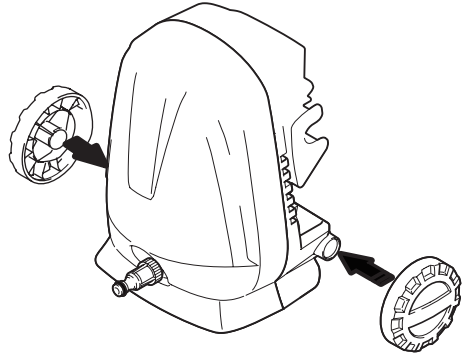
# 各部の取り付け

## ⚠ 警告

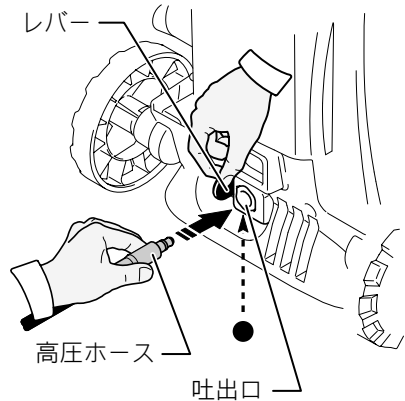
付属品の取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行くと、事故の原因になります。

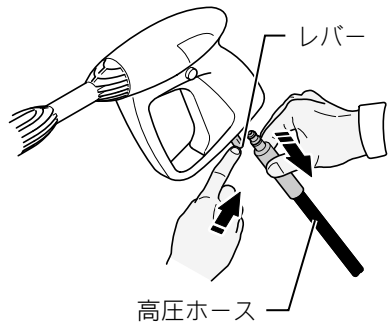
- ・ 2本のキャスターを本機に取り付けます。



- ・ 吐出口に高圧ホースをレバーを押しながら奥まで差し込みます。

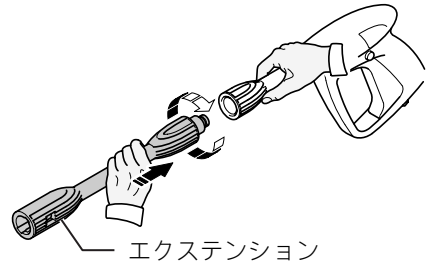


- ・ 同様に高圧ホースをトリガガンに奥まで差し込みます。
- ・ 高圧ホースを取りはずす場合は、レバーを押しながら引き抜きます。

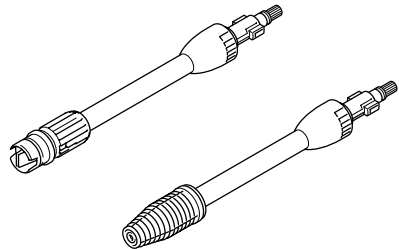


## 各部の取り付け

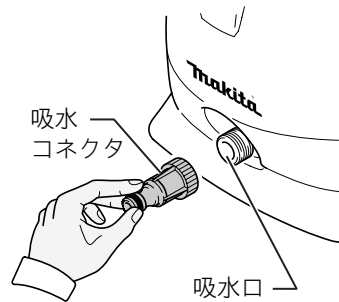
- ・ トリガガンにエクステンションを取り付けます。



- ・ 作業に合った先端ノズルを取り付けます。

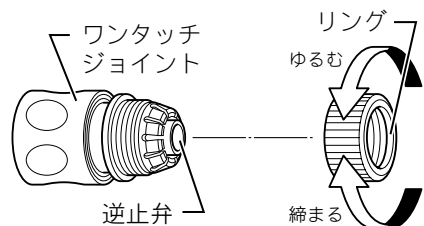


- ・ 本機の吸水口に吸水コネクタを回して固定します。



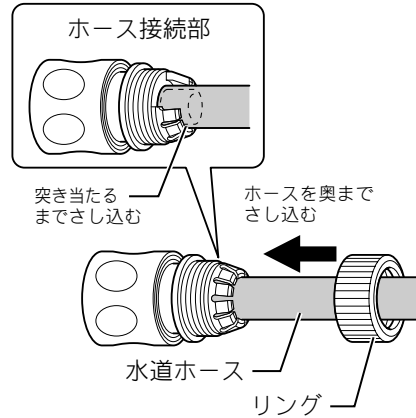
### 注

- ・ 吸水コネクタは、吸水口に正しく平行になるように位置決めし、少しずつゆっくりねじ込んでください。斜めにねじ込むと水漏れの原因となります。
- ・ ワンタッチジョイントのリングをゆるめ、リングをはずします。

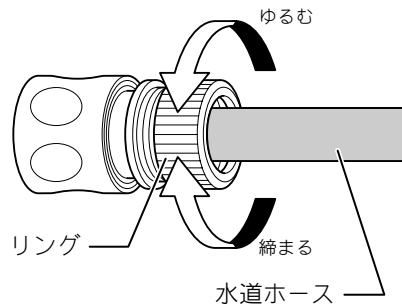


## 各部の取り付け

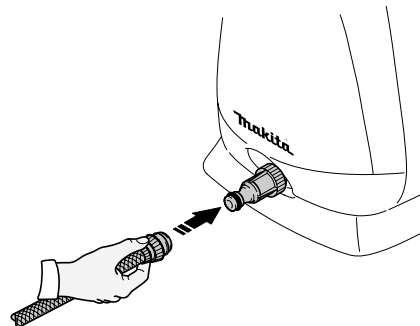
- 水道ホースにリングを通して、水道ホースの端をワンタッチジョイントの接続部の奥に突き当たるまで差し込みます。



- リングを回して確実に締め付けてください。



- 吸水コネクタに水道ホースを取り付けたワンタッチジョイントを取り付けます。奥までしっかり差し込みます。
- 水道ホースを蛇口に接続します。



# 各種ノズルの使い方

## バリエブルノズル

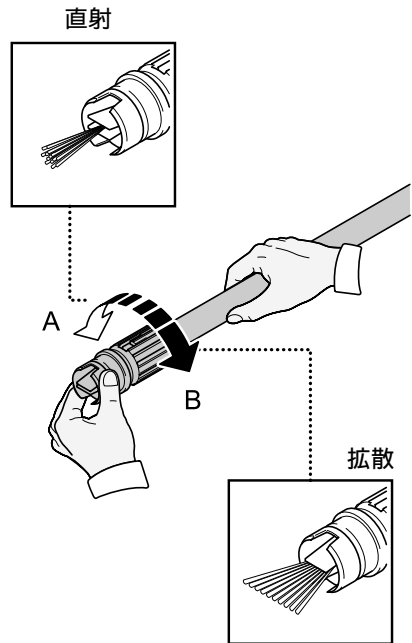
- ・ バリエブルノズルは、直射⇔拡散の調整ができます。先端を A 方向に回すと「直射」、B 方向に回すと「拡散」となります。

### ●直射

- ・ よごれのひどい農機具のどろ落としなどに適しています。

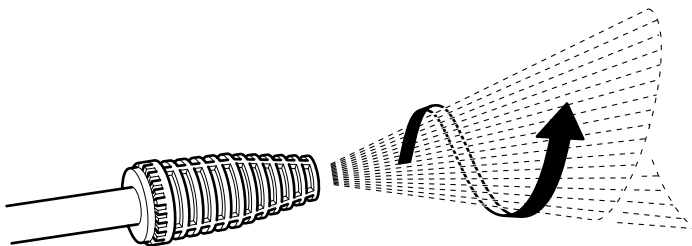
### ●拡散

- ・ 外壁、バイク、車などの洗浄に適しています。



## サイクロンジェットノズル

- ・ サイクロンジェットノズルは、高圧水が回転しながら噴射され、効率よく洗浄できます。



## 注

- ・ サイクロンジェットノズルは直噴のみで強力です。壊れやすいものやがれやすいものは避けて使用してください。



# 各種ノズルの使い方

## 洗剤ノズル

### ⚠ 警告

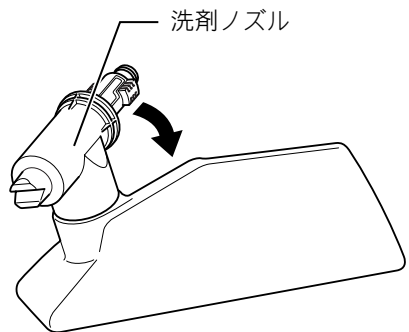
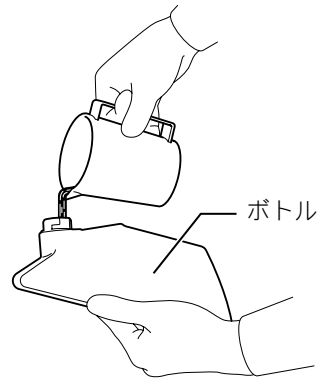
酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。洗剤は市販の中性洗剤のみを使用してください。

・ 中性洗剤以外の洗剤または化学薬品を使用すると、事故または故障の原因になります。

・ 洗剤の混じった水流を噴射します。洗剤は市販の中性洗剤を使用します。

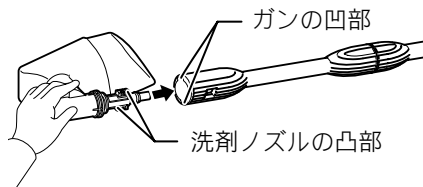
## 取り付け方

・ ボトルに原液の中性洗剤を入れ、洗剤ノズルを回して取り付けます。



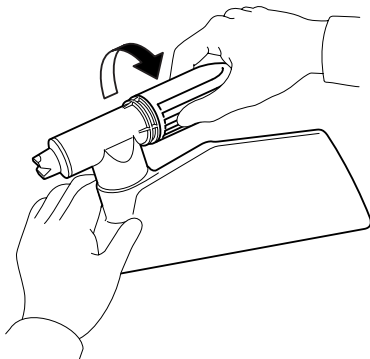
## 各種ノズルの使い方

- ・ ガンの凹部に洗剤ノズルの凸部を合わせて差し込みます。



### 注

- ・ 取り付ける前にガン凹部と洗剤ノズル凸部にゴミや泥などが付いていたら取り除いてください。
- ・ 洗剤ノズルは必ず奥に押し込みながらボトルごと矢印方向に止まるまで回します。



### 注

- ・ 取り付け後、洗剤ボトル付ノズルを引っ張って抜けないことを確認してください。

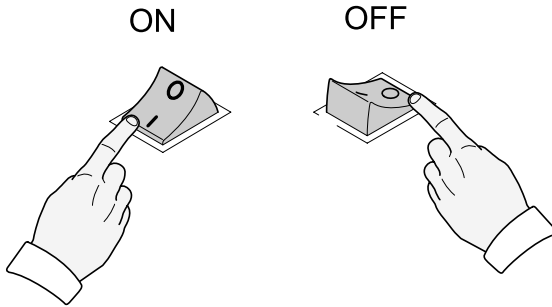
### 取りはずし方

- ・ 洗剤ノズルを奥に押し込みながら、左に止まるまで回して引き抜きます。

# 使い方

## スイッチの操作

- ・ スイッチのI (ON) 側を押すと入り、O (OFF) 側を押すと切れます。

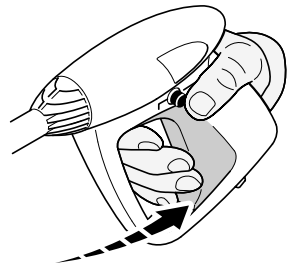
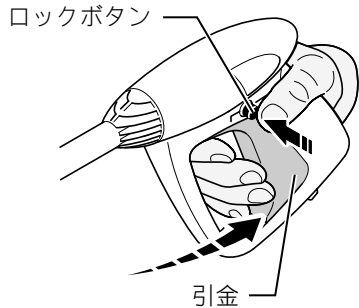


## 注

- ・ 始動前に水道の蛇口が全開にしてあるか確認してください。

## トリガガンの操作

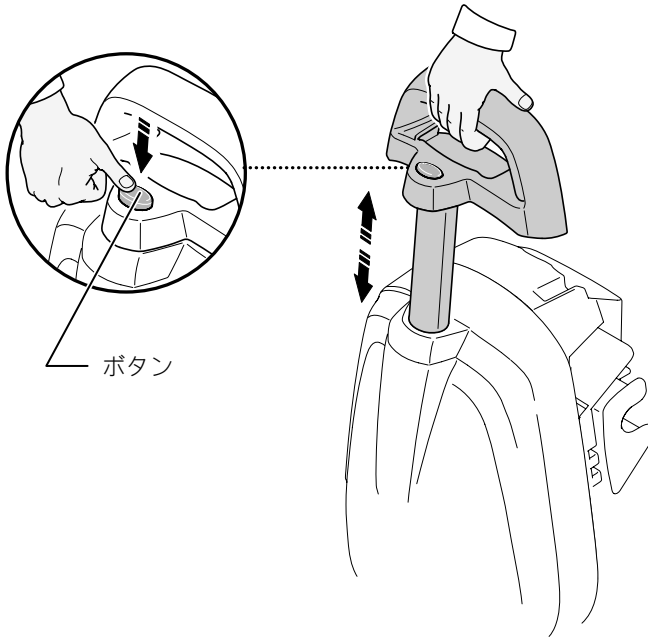
- ・ トリガガンには、引金をロックする機能が付いています。
- ・ ロックボタンを矢印方向に押すと引金がロック、反対側から押すと解除することができます。



# 使い方

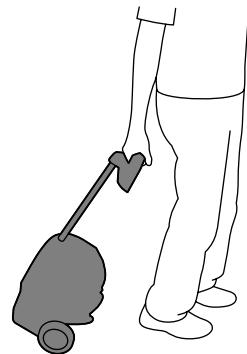
## 運搬

- ・ ボタンを押してハンドルを引き出します。  
ハンドルを収納する場合は、ボタンを押してハンドルを奥まで押し込みます。



## 注

- ・ ハンドルを引き出す際、がたつくことがあります。故障ではありません。
- ・ ハンドルを持ち、図のように運びます。



# 使い方

## 始動・運転方法

### ⚠ 警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

- ・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

使用する際は必ず本機を置き、安定した状態で使用してください。

- ・ 故障や思わぬ事故の原因になります。

ノズルの噴射口を人や動物に向けないでください。

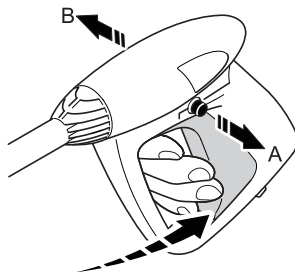
- ・ 高圧水が噴射し、けがの原因になります。

### ⚠ 注意

洗浄の対象物に損傷の可能性がある場合、目立たない部分で試してから使用してください。また、対象物とノズルの距離にも注意しながら慎重に作業を行ってください。

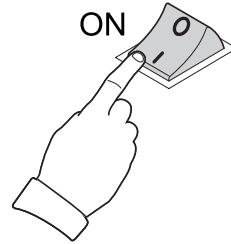
- ・ 高圧水による破損やはがれの恐れがあります。

- ・ 本機の電源プラグを交流 100 V 電源に差し込み、水道の蛇口を全開にします。
- ・ ロックボタンを A 方向に押してから、トリガガンの引金を引き、エアの混じりがなくなるまで水を出してください。



## 使い方

- ・ トリガガンの引金を引いた状態で、本機のスイッチを ON にしてモータを始動させてください。高圧の水が噴射されます。



### 注

- ・ トリガガンの引金を離すとモータが停止する圧力スイッチが内蔵されています。再度引金を引くと再始動します。
- ・ 運転を一時中断するときは、本体のスイッチを切ってください。スイッチを切らずに放置した場合、自然減圧が生じ、何もしない状態で再起動する場合がありますが、異常ではありません。

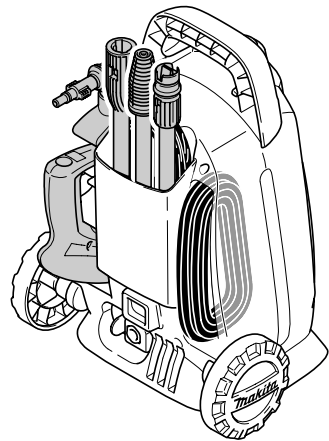
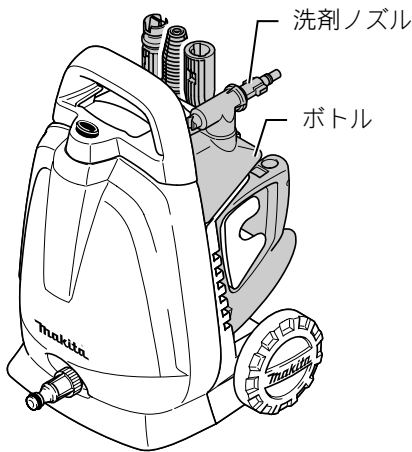
# 使い方

## 終了

- ・ 水道の蛇口を閉めます。
- ・ 本機の水抜きをします。トリガガンの引金を引き、本機内部の水を抜きます。水の噴射がなくなるまで行ってください。
- ・ トリガガンのロックボタンを B 方向に押し、引金をロックします。
- ・ 本機のスイッチの O (OFF) 側を押します。
- ・ 電源プラグを電源コンセントから抜きます。
- ・ 水道ホースをはずします。吸水コネクタからワンタッチジョイントをはずします。
- ・ 吐出口から高圧ホースをはずします。

## 収納

- ・ 本機を保管する際は、付属品を図の位置に収納できます。



## 注

- ・ 洗剤ノズルはボトルに対して図の向きに取り付けて収納してください。

## 保守・点検について

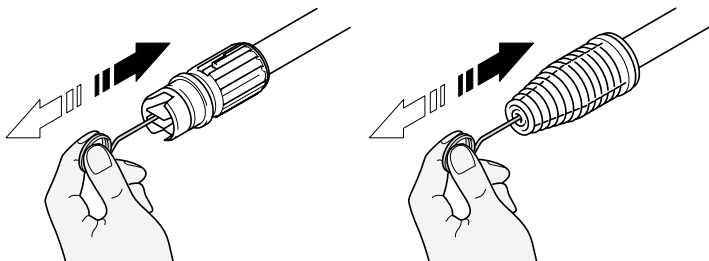
こんな時は	原因	対策
動かない。	ポンプ内に圧力が残っている。	トリガガンの引金を引く。
	通電していない。	コード、プラグ、コンセント、ヒューズに、異常がないか確かめる。
	電気回路の故障。	当社営業所へ。
水圧が上がらない。	ポンプが空気を吸込む。	吸水ホースをチェックする。 水道水の流量を増やす。
	フィルタが詰まった。	フィルタを清掃する。
	本機内に空気が残留。	一度スイッチを切り、トリガガンの引金を握ったままの状態 で、再びスイッチを入れる。
	ポンプの故障、異常、高圧、開放弁の故障。	当社営業所へ。
	ノズルが消耗している。	ノズルを交換する。
	水道水の圧力が低い。	水道水の流量をふやす。
	ノズルにゴミや傷がついている。	ピンでノズルを掃除する。 ノズルを交換する。
水の出方が一定でない。	ノズルの詰まり。	ノズルの先端をピン（標準付属品）でつついて掃除する。
	入水が充分に行なわれない。	吸水ホースをチェックする。 水道水の流量を増やす。
	入水温度が高すぎる。 高圧開放弁の調整不良。	当社営業所へ。
洗剤を吸込まない。	フィルタ目詰まり。	水道水ホース取付口内のフィルタの清掃。
	ノズルの詰まり。	ノズルの先端をピンでつついて掃除する。
異音がする。	ポンプの温度が高すぎる。	水温を下げる。
	ポンプに空気が入っている。	吸水口と吐出口を調べる。
オイルが漏れる。	オイルシールが摩耗している。	オイルシールを交換する。
水が漏れる。	Oリングが摩耗している。	Oリングを交換する。
モータ音はするがポンプが始動しない。	使用コードの太さ（公称断面積）が小さい、または延長コードが長すぎる。	使用コードの太さと最大長さを取扱説明書で調べる。



## 保守・点検について

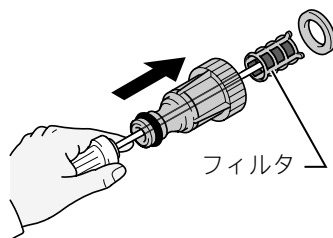
### ノズル穴の清掃について

- ・ ノズル穴が詰まらないようにピン（標準付属品）で定期的に清掃してください。



### 吸い込みフィルタのチェックについて

- ・ 本機が正常に働く様に、フィルタは常にきれいに保ってください。フィルタが詰まると、ポンプの力が落ち水圧が低くなります。



### 長期間保管する場合

- ・ お使いになったあとは、早目にお手入れを行ってください。お手入れが不十分ですと次にお使いになる時に目詰まりをおこし、噴射量が低下したり故障の原因となります。
- ・ 本機および各種付属品は清水を通して洗浄したのち、給水を止め、トリガガン握りながらスイッチを入れ、水の噴出がなくなるまで空運転してください。（空運転は2分以内としてください。）あとは乾いた布で水気を拭いてください。特に冬期に水が入ったまま放置しておきますと、凍結して故障の原因となります。
- ・ 凍結が予想される場合は不凍液を自吸させてください。
- ・ 直射日光や雨水を受けない場所に保管してください。

## 保守・点検について

### 本機のお手入れ

- ・ 乾いた布か石けん水を付けた布できれいに拭いてください。

### 注

- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

### ご修理の際は

- ・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。



MHW0700\_MJ\_0314  
NNP

株式会社 マキタ  
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502  
TEL.0566-98-1711 (代表)